

別紙2

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第5章第12の1の(1)イ(イ)②及び(2)イに基づき、インフォームド・コンセントを受けない場合において、当該研究について当院ホームページへの掲載により公開する情報

1. 研究機関の名称 : 呉共済病院

広島文化学園大学看護学研究科 看護学専攻・臨床看護学分野・高齢者看護学領域

研究責任者の氏名：今田 真理子

2. 研究の概要

①研究の名称

急性期病院における認知症看護の自己および組織に対する質評価の検討

②研究の目的

急性期病院における高齢認知症者への看護の質を、看護の過程とエイジズム、および倫理的感受性について、看護師個人がもつ自己と組織に対する認識から明らかにすることである。そして、高齢認知症者への看護の質向上に向けた具体的・組織的な取り組みについて検討する。

③研究の方法

研究デザイン：仮説検証型研究

研究期間：令和元年度、倫理委員会承認を得られた後

方法：呉共済病院の倫理委員会の承認が得られた後（広島文化学園大学看護学研究科倫理委員会の承認済み）、急性期病院に勤務する研究参加の同意が得られた看護師約350名に自己記入式の調査票を用いた調査を行う。

調査項目：属性と「一般病院における認知症看護の質評価指数短縮版」は看護師個人と個人の所属部署の両側面からの評価と、「エイジズム」および「倫理的感受性尺度」は個人の評価で、3つの尺度を用いて行う。

分析方法：属性および使用する尺度の記述統計量を算出する。認知症高齢者看護の質評価指数については探索的因子分析を行い、尺度としての妥当性を検討する。使用する尺度間の関連は相関係数、および属性ごとの各尺度の平均を対応のないt検定と一元配置分散分析、重回帰分析で検討する。

④研究の実施体制

本研究は、広島文化学園大学看護学研究科、看護学専攻・臨床看護学分野に在学する研究責任者が広島文化学園大学看護学研究科臨床倫理委員会の承認の後、病院の倫理委員会の承認が得られたあとに、病院長・看護部長の研究同意を得て行う。研究の実施においては、個人情報の取り扱いに十分に留意し、同意書、調査票の回収、同意撤回等、データの取り扱いには病院や部署、個人が特定されないよう十分に配慮して行う。同意書と調査票、同意撤回書は、別々に回収し、調査票と撤回書に4桁の本人の任意の文字を用いてデータより削除できるようにした。また、調査票は鍵のかかる場所で保管し、データの分析や統計処理は、大学研究室で行う。

データの閲覧は、筆者と指導教員のみ可能であり、研究終了後、調査票はシェレッダー等で適切に廃棄する。本研究の成果は、書面をもって報告させていただく。本研究は修士論文、学会や学術誌等で公表されることを研究依頼文に明記し、成果の発表に際しては病院の承諾を得て公表するものとする。

⑤研究対象者の選定方針

急性期病院に勤務する看護師で研究同意得られた看護師を対象とする。

3. 研究に関する資料の入手又は閲覧について

研究計画書及び研究の方法に関する資料は入手又は閲覧することができます。ただし、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。

入手・閲覧の方法は、末尾記載の窓口にお問い合わせ下さい。

4. 個人情報の開示等について

個人情報の開示等については、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）」に従い、適正に行います。

開示等のお求めは、末尾記載の窓口にお問い合わせ下さい。

5. お問い合わせ・ご相談・苦情等の窓口

(1) 研究について

研究責任者： 呉共済病院 血液浄化センター 今田 真理子
(電話) 0823-22-2111 (代表)

(2) 個人情報の開示等について

吳共済病院 事務部 総務課 (電話) 0823-22-2111 (代表)